

草の根活動 交流NEWS

⑭5300人最高の峰へ

第765号
2026年9月28日
会員数158万3382人
読者数 5175人

消費税をなくす全国の会
〒114-0023
東京都北区滝野川3-3-1-201
電話03-3940-0401
FAX03-3949-9885
Eメール snzk90@horae.dti.ne.jp

最高現勢まであと **125人**

**やれば
できる!**

やりはじめなきゃ一生できない



いよいよ今週土曜日の10月3日が総会です。朝日新聞の世論調査(26、27日実施)を見ましたか? 注目したのは物価高対策の評価です。物価高対策を「評価する」のが前回の34%から28%に減少する一方で、「評価しない」が前回51%から59%に増えました。中でも「評価する」が18歳～29歳で58%→33%、30代で44%→29%と落ち込みが目立ちました。高市首相が食料品1%減税の

財源を示していないことに「大いに」「ある程度」を合わせると76%が「問題だ」と答えています。財源を示さない食料品減税ではさらに円安が進み、物価高が加速することが懸念されています。何度でも繰り返します。いま必要な物価高対策は一律5%減税です!あと125人です、頑張りましょう!

一気に8人の読者を拡大

埼玉の会

常任世話人の川嶋さん(埼玉の会の事務局長)は共産党の埼玉県委員会の専従でもあります。総会に向けて30人の読者拡大の目標をかかげています。「一人、二人に声かけを」と訴えると早速、県委員会の仲間に購読を訴え、一気に8人の読者を増やしました。「年間の購読料が2千円なので、気楽に声をかけられますよねと川嶋さん。「教訓めいたことは何も…」と謙遜しますが、声をかけることが大切です。

埼玉県議会では3月議会で2回目のインボイス廃止の意見書を採択しました。そのことについて、川嶋さんは総会で発言します。

街頭で若い人と対話に

京都の会

京都の会から今日、ホットなニュースが届きました。9月の定例宣伝を26日に実施。京都の会の横山事務局長は、「積極的に声かけをすると若い人たちと対話になり、物価高の中で消費税減税のために署名を!と声かけが大切と感じました」と話してくれました。対話の中で、仕事でアメリカ行き来した経験のある若い人は、「アメリカNYは、日本の物価高が軽く感じられるほどの異常な物価高が続いている」とのこと。「アメリカでも日本でも物価高で減税を望む声が多く、政治の役割が大切。国に働き



かけよう」と話しながら署名に応じてくれました。

福岡県の会 さらに一人の読者を拡大し、9月に入ってから20人の読者をふやしました!



**インフルエンザ、コロナが
はやっています。今週は台
風26号も近づいていま**

**す。皆さん、体調管理に気をつけ、台
風の動きからも目を離さないように
してくださいね。**

拡大の報告を待っています!

